

提出 順番	No. 6	平成26年11月26日 午前・午後 4 時10分
----------	----------	-----------------------------

平成 26 年 11 月 26 日

幕別町議会議長 古 川 稔 様

幕別町議会議員 中 橋 友 子



一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1、人口維持を目指す魅力ある町づくり	11月21日、地方創生関連2法案が成立した。「人口減少に歯止めをかけ、東京圏への人口の過度の集中を是正し、それぞれの地域で住みよい環境を確保する・・・」事が目的とされているが、安倍政権のさらなる「選択と集中」による自治体再編や道州制の基盤づくりの推進となることが懸念される。すでに民間研究機関「日本創成会議」の「消滅可能性自治体リスト」等も利用し、地方活性化のためには中核都市を構築し、新たな広域連携の推進事業が同時に進められているからである。人口減少と一極集中の解消の対策は重要課題ではあるが、「平成の大合併」に続き、国による行政の広域化と行革継続の「地方中核都市」の推進では、周辺部の市町村は、自治の権限と財源を失い、人口減少が逆に加速されていくことになる。地方活性化のためには、地方経済の疲弊や人口減の原因を検証することが重要である。合併を経てきた町としてあらためて人口動態の検証も行い、将来も人口が維持できる魅力ある町づくりが進められるよう次の点を伺います。 ① 幕別町は管内唯一人口が増加している町であるが、地域別（札内、幕別、忠類）、産業別、年齢別の人口動態と将来の見込みは。また労働人口と収入の推移は。 ② 人口が増加している自治体の多くが子育て支援策に力を入れている。保育料の軽減、医療費無料化の年齢拡大など思い切った子育て支援策を。 ③ 農畜産物や地域資源を生かした加工や自然エネルギー

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
	一の開発を促進し、地域での活用や雇用の拡大で地域経済を循環させること。そのためのプロジェクトチームの立ち上げを。 ④ 農業振興のために、ＴＰＰ交渉参加の撤退を国に強く求めて行くこと。 ⑤ 中小企業の将来に亘って支援につながる地域産業政策として、各自治体で制定が進んでいる「中小企業振興条例」の制定を。また今年 6 月に成立した小規模企業振興基本法に基づく町の計画の取り組みについて。